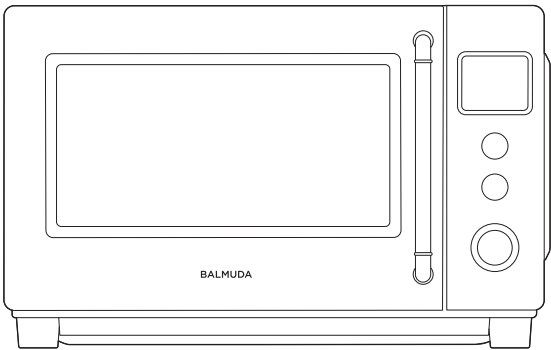




BALMUDA The Range S



電子レンジ（家庭用）

KRN01JPシリーズ

取扱説明書 **保証書付**

重要

この度は、「BALMUDA The Range S」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意(P.1～6)」をお読みください。また、「△」マークと併記されている内容は特に注意してください。本書は保証書をかねております。「お買い上げ日・販売店名」がわかる購入証明書とともに、お読みになった後も大切に保管してください。

日本国内専用

日本国外では使用できません。保証や修理の対象外となります。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

もくじ

安全上のご注意	1
パッケージ内容	7
各部の名前	7
はじめて使用するときは	9
使える容器、使えない容器	11
機能とモード名称	13
各種設定	14
オートモード	15
マニュアルモード	16
ドリンクモード	17
冷凍ゴハンモード	18
解凍モード	19
マニュアルモード加熱時間の目安	20
ご使用時のポイント	21
お手入れ	22
こんなときは	23
こんな表示が出たら	25
製品ユーザー登録のお願い	26
ご相談窓口	26
保証とアフターサービス	27
譲渡について	27
廃棄について	27
製品仕様	28
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用前に、本書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。この取扱説明書に記載の注意事項は、本製品を安全に正しくご使用いただき、人体やペットへの危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。お読みになった後も大切に保管してください。

この製品は家庭専用・屋内専用です。屋外では使用しないでください。

誤った使用によって生じる危害や損害を区分して表示しています。

	危険	「死亡または重傷を負う恐れが特に高い内容」を示しています。
	警告	「死亡または重傷を負う恐れがある内容」を示しています。
	注意	「軽傷を負う可能性や家屋・家財などの損害が発生する恐れがある内容」を示しています。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。

 してはいけない「禁止」内容を示しています。

 しなければならない「指示」内容を示しています。

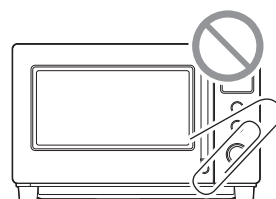
 一般的な注意内容を示しています。

危険

使用に際して

 **分解・改造はしない。**
高電圧部があり、感電、発火、異常動作による事故、ケガの原因となります。故障の場合はバルミューダサポートセンター（P.26）までご連絡ください。

 **通気口・製品の隙間・製品底面に針金などの金属物や異物、指を入れない。**
ケガ、感電の原因となります。異物が本体に入ったら、まず電源プラグを抜いてバルミューダサポートセンター（P.26）までご連絡ください。



⚠ 警告

設置について

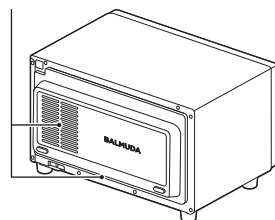


次のような場所では使用しない。

感電、火災、ケガ、故障、その他の損害の原因となります。

- 不安定な場所、高い場所
- 直射日光が当たる場所
- 火気に近い場所
- 炎天下の車内、暖房器具の近くなど高温になりやすい場所
- 浴室など湿気が多い場所、水がかかりやすい場所
- カーテンや布団など他のものが本体に接触する場所
- 幼児の手の届く場所、ペットが容易に干渉できる場所
- 熱に弱いもの、燃えやすいもの（壁、家具、敷物、台など）が近くにある場所
- スプレー缶など引火性のあるものが近くにある場所
- 通気口をふさぐ場所
- 食品、または水の取り扱いが目線よりも高くなるような場所

通気口



以下のものにはアース線を接続しない。（法令で禁止されています）

ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針



アースを確実に取り付ける。（アースの取り付け方については P.10 をご覧ください）

故障、漏電のときに感電の原因となります。



アース端子付きコンセントがない、アース線の長さが足りないときは、販売店もしくはお近くの電気店に相談する。（本体価格に工事費は含まれておりません）



以下の場合には電気工事士の有資格者によるD種接地工事を行う。（法令で定められています）

湿気の多い場所：土間、コンクリート床、酒や醤油などの醸造、貯蓄場所など。

水気のある場所：洗い場などの水気のある場所、水を使う土間、地下室、結露がおきやすいところなど。（別途、漏電遮断機の設置が必要です）

電源コードについて



破損した電源コード、電源プラグを使わない。

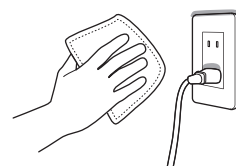
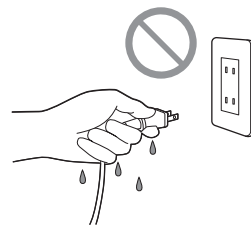
自分で修理は行わず、バルミューダサポートセンター（P.26）までご連絡ください。



交流 100V 以外では使用しない。

感電、火災の原因となります。

- ⊘ **コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みが緩い場合は使用しない。**
破損による感電、火災の原因となります。
- ⊘ **コードを傷つけない。**
破損による感電、火災の原因となります。
- ⊘ **コードに無理な力を加えない。**
破損による感電、火災の原因となります。
- ⊘ **使用中はコードを引っかけない、またはつまづかない。**
破損による感電、火災の原因となります。
- ⊘ **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。**
感電の原因となります。
- ❗ **定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。**
定格を満たしていないコンセントの使用やたこ足配線、他の機器との併用は熱による火災、故障の原因となります。
- ❗ **お手入れ時、または長期間使用しない時は電源プラグをコンセントから抜く。**
ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。
- ❗ **電源プラグは根元まで確実に差し込む。**
接触不良による発火の原因となります。
- ❗ **コンセントから電源プラグを持って引き抜く。**
接触不良による発火の原因となります。
- ❗ **電源プラグを定期的に清掃する。**
ホコリがたまると、火災の原因となります。



使用に際して

- ⊘ **本体や電源プラグに水を掛けない、または水に浸さない。**
感電、故障の原因となります。
- ⊘ **子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児の手の届く場所では使用しない。**
ヤケド、ケガ、感電の原因となります。
- ⊘ **調理以外の目的では使用しない。**
ヤケド、発火、発煙、故障の原因となります。
- ⊘ **使用中は本体から離れない。**
- ⊘ **すべてのモードで、調理対象外のものを加熱しない。（衣類の乾燥、及びカイロ、スリッパ、スポンジ、濡れ布巾、湯たんぽなど）**
加熱のしすぎにより、発火の原因となります。



食品を加熱しすぎない。

発火、発煙の原因となります。

食品に、あたため時間とワット数の目安が表示されている場合は、表示に従ってください。少量の食品（100g 未満）や水分の少ない食品（パン、いも類、油揚げ、天かす、フライもの、ドライフルーツ、干し野菜など）を加熱する場合は、マニュアルモードでレンジ設定を 500W 以下にし、加熱時間を 20 ～ 50 秒に設定して、そばを離れず、様子を見ながら加熱してください。マニュアルモード加熱時間の目安（P.20）をご覧ください。



飲み物を加熱しすぎない。

過加熱になり、加熱中や取り出す際に突沸（突然沸騰して飛び散る）が起こり、ヤケドの原因となります。また、少ない分量であたためると過加熱となりますのでご注意ください。



汁物などにオートモードを使用しない。

加熱しすぎると取り出した後に、汁物が突沸し、ヤケドの原因となります。

マニュアルモードで設定を短めにして様子を見ながら加熱してください。

突沸によるヤケドを防ぐために、加熱しすぎた場合は、庫内でしばらく置いて冷ましてください。

【例】味噌汁、とろみのあるもの（カレー、シチューなど）、油脂分の多いもの（生クリーム、バターなど）



飲み物はオートモードで加熱しない。

加熱しすぎると取り出した後に、飲み物が突沸し、ヤケドの原因となります。

ドリンクモードもしくは、マニュアルモードで設定を短めにして様子を見ながら加熱してください。

突沸によるヤケドを防ぐために、加熱しすぎた場合は、庫内でしばらく置いて冷ましてください。

【例】飲み物（水、牛乳、お酒、コーヒーなど）



庫内で食品が燃え出したときは、扉を開けない。

扉を開けると酸素が入り、炎が大きくなります。以下の手順で処置してください。

- ①扉を閉めたまま CANCEL ボタンを押す
- ②電源プラグを抜く
- ③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火を待つ
- ④それでも鎮火しない場合は水や消火器で消火する



金属を含む製品は加熱しない。

庫内で火花が発生し、火災、故障の原因となります。

また、フラットテーブルや扉ガラスの破損の原因となります。

市販のお弁当にも、小分けのケースに金属が使われている場合があるため、ご注意ください。

【例】缶詰、缶飲料、レトルトパウチ食品、アルミホイル、金属の調理器具・食器、ホーロー、針金など



生卵、ゆで卵（殻付き・殻なし含め）、目玉焼き、おでんの卵（煮卵）を加熱しない。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。破裂を防ぐため、卵は必ず割りほぐしてください。加熱終了後であっても破裂することがあるので、ご注意ください。



使用しないときは、庫内にも物を入れない。

本体を保管庫として使用しないでください。本製品が異常動作した場合、発火の原因となります。



殻や膜に覆われている食品は、加熱する前に必ず切れ目・割れ目を入れる。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。

[例] ぎんなん、栗、イカ、いも類、トマト、ナス、オクラ、魚（丸ごと）、ウインナーソーセージ、練り物、卵など



飲み物を加熱した後は、少し時間をおいて取り出す。

突沸によるヤケドを防ぐためです。



飲み物をあたためるときは、背の低い広口の容器を使用する。

突沸によるヤケドを防ぐためです。



異常時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。

異常・故障の例

- コード、または電源プラグが異常に熱くなる
- コードに膨れ、変色や変形、傷がついている
- 本体が異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがするとき
- 本体に触るとビリビリと電気を感じるとき



加熱する前にびんや容器のフタ及びネジ式のせんは外す。袋詰めや真空パック入り食品は封を開けて移し替える。

容器やパックの中の圧力が高くなり、破裂による飛び散りや、衝撃によるフラットテーブルの割れなどでヤケド、ケガの原因となります。

電子レンジ用のフタやラップを使用する場合は、隙間を空けてください。



食品に添付されている鮮度保持剤（脱酸素剤）や調味料などは必ず取り外してから加熱する。

発火、発煙、故障の原因となります。

お手入れについて



金属棒などの固いものを使用してお手入れを行わない。

破損による感電、火災の原因となります。



スチームクリーナーを使用してお手入れを行わない。

清掃時に本体に水が浸入し、感電の原因となります。



使用後は必ずお手入れを行う。

庫内に残った油や食品カスが燃えて火災の原因となります。

本体が冷めたあと、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください（P.22）。



お手入れは冷めてから行う。

ヤケド、ケガの原因となります。

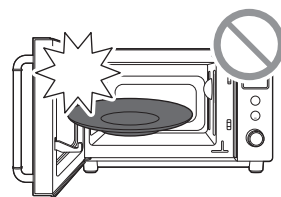
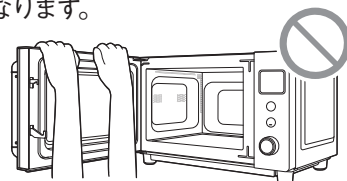
注意

設置について

-  **テレビ、ラジオ、無線機器から4m以上離す。**
雑音や画像の乱れ、通信性能が低下することがあります。
-  **本体の移動時、設置時は本体底面で指を挟まないように注意する。**
ケガの原因となります。
-  **扉の開閉時、指を挟まないように注意する。**
ケガの原因となります。

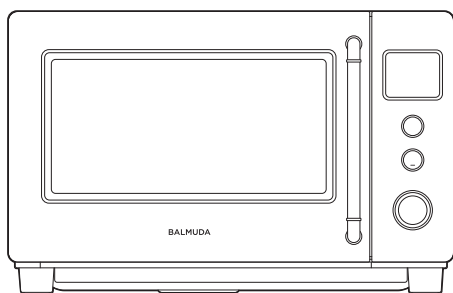
使用に際して

-  **庫内が空の状態で作動させない。**
火花が出て異常高温になり、ヤケド、ケガ、故障の原因となります。
-  **調理中、調理直後は高温部（ハンドル・操作部以外）に触れない。体やものを近づけない。**
ヤケドの原因となります。
-  **扉に重いものを乗せたり、ものを挟んだまま使わない、無理な力を加えて変形させない。**
電波もれや熱もれによる、ヤケド、傷害、発火、火災の原因となります。
-  **扉に乗ったりぶら下がったりしない。**
製品が落下、転倒しケガの原因となります。
-  **調理中や調理後に扉に水をかけない。**
扉ガラスが割れて、ケガ、電波もれ、故障の原因となります。
-  **硬いものや重いものをフラットテーブルに強くぶついたり無理に置かない。**
破損の原因となります。
-  **カップ麺は加熱しない。**
カップ麺の容器が溶け、ヤケド、発火、火災の原因となります。
-  **ベビーフード、介護食は、加熱後よくかき混ぜて温度を確認する。**
ヤケドの原因となります。
-  **調理後の熱い容器や食品からの蒸気、しぶきに気をつける。**
ヤケドの原因となります。特に以下のときに注意してください。
扉を開けるときの／食品を取り出すとき／フタやラップを外すとき
-  **調理後の熱い容器を取り出すときは、ミトンなどの厚手の手袋を使用する。**
破れたり、水で濡れたりしたミトンは使用しないでください。ヤケドの原因となります。



パッケージ内容

※各部品の数はいずれも1個です。

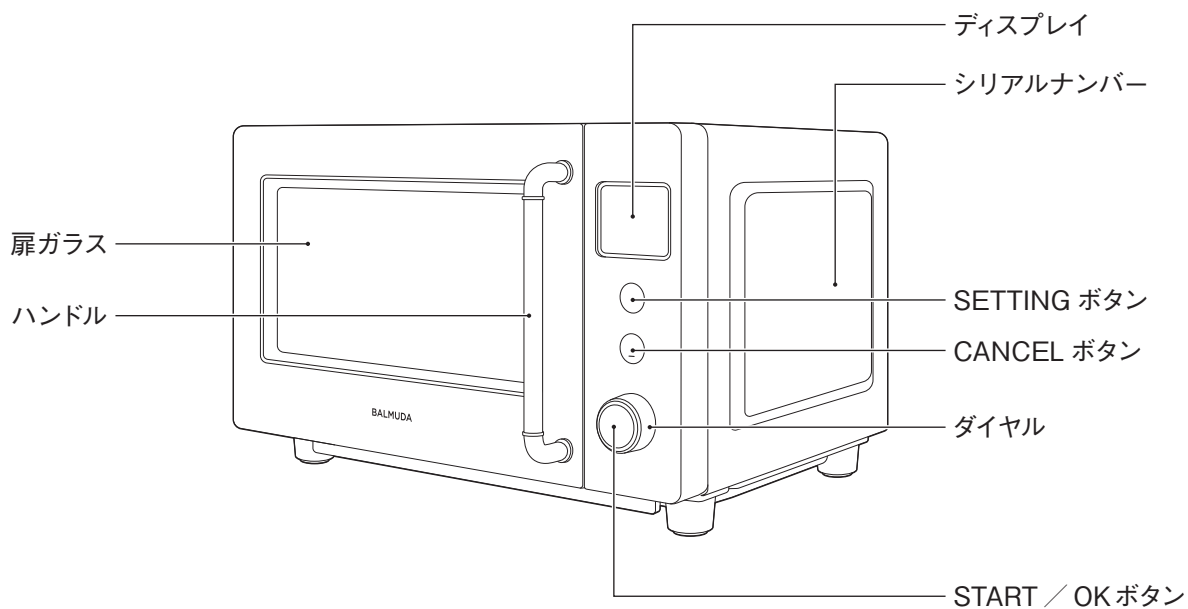


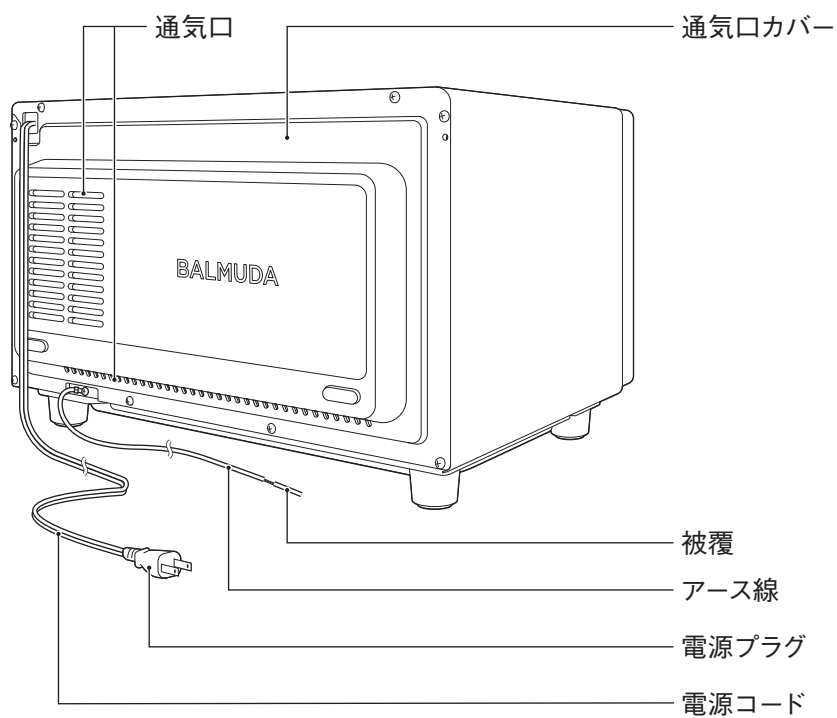
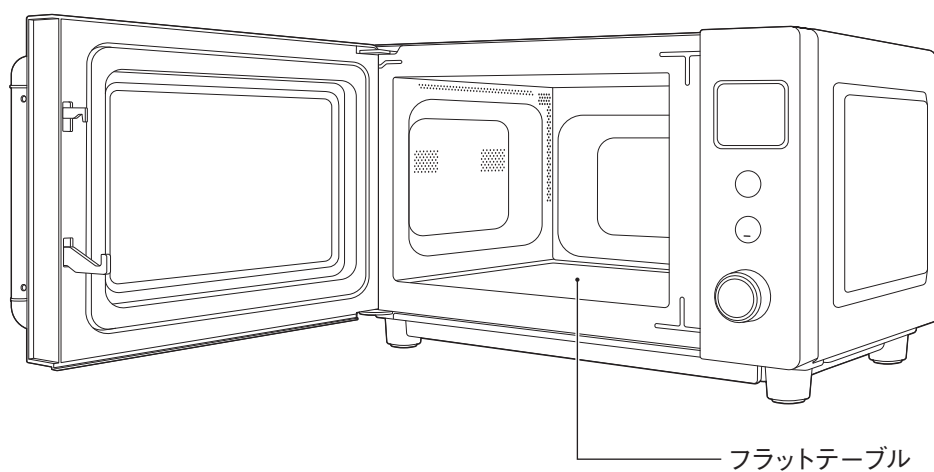
本体



取扱説明書
(本書／保証書付)

各部の名前

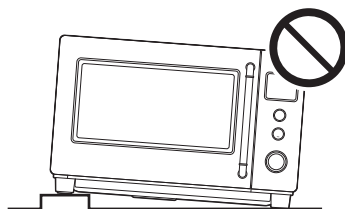




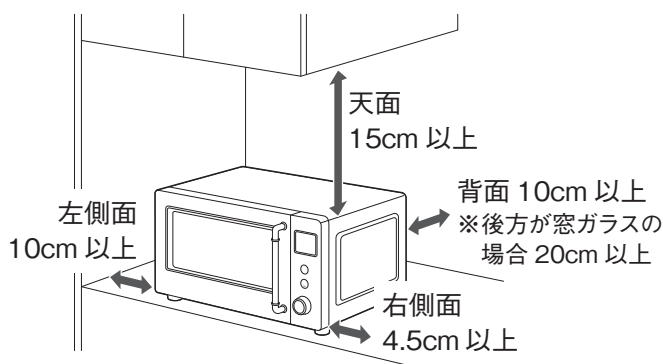
はじめて使用するときは

1 本体を設置する

緩衝材を扉と本体の間から取り出してください。（庫内が空であることを確認してください）
本体は周囲から適切な距離を空け、十分な強度を持った平らな場所に設置してください。



下図のように、本体とその周辺に隙間を空けて設置してください。



十分な強度を持った平らな場所に本体をはみ出さないように設置する。

強度が不十分な場所や傾いた場所に置くと、転倒、落下による、ケガ、故障の原因となります。

地震などによる本体転倒、落下に注意する。

ケガ、故障の原因となります。電子レンジ対応の転倒防止器具で固定されることをおすすめします。

テレビ、ラジオ、無線機器から4m以上離す。

雑音や画像の乱れ、通信性能が低下することがあります。

通気口を密閉した状態で使用しない。

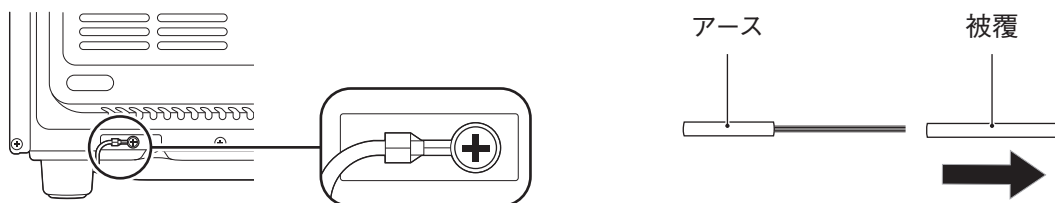
過加熱し、発火の原因となります。放熱や排気による壁の汚れ、変色、結露、故障の原因となります。

戸棚の中には設置しない。

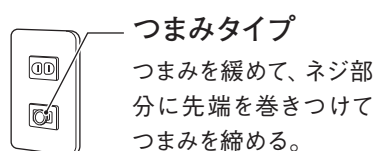
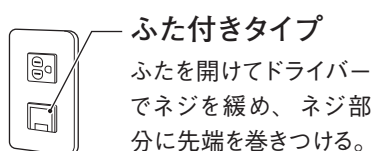
火災、故障の原因となります。

2 アースを取り付ける

- ①アース線が本体背面の端子にきちんと取り付けられていることを確認し、アース先端の被膜を外してください。



- ②アース線の先端がコンセントの穴に触れないように注意して、芯線をアース端子に取り付けてください。



アース端子付きコンセントがない、アース線の長さが足りないときは、販売店もしくはお近くの電気店にご相談ください。（本体価格に工事費は含まれておりません）

以下の場合は電気工事士の有資格者によるD種接地工事を行う。（法令で定められています）

湿気の多い場所：土間、コンクリート床、酒や醤油などの醸造、貯蓄場所など。

水気のある場所：洗い場などの水気のある場所、水を使う土間、地下室、結露がおきやすいところなど（別途、漏電遮断機の設置が必要です）。

以下のものにはアース線を接続しない。（法令で禁止されています）

ガス管、水道管、電話線のアース、避雷針

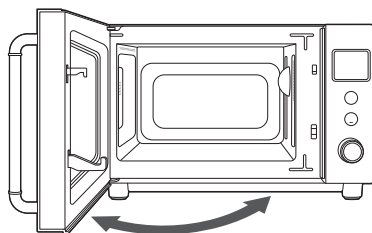
タコ足配線はしない。

発火、火災の原因となります。

3 電源が入ることを確認する

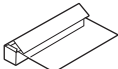
電源プラグをコンセントに差し込み、扉を開閉すると電源が入ります。

※一定時間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

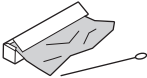
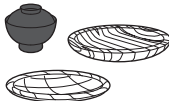


以上で設置は完了です。

使える容器、使えない容器

○ 使える容器	
容器の種類	注意事項
耐熱性ガラス容器	•加熱後、急に冷やすと割れる原因となるため使えません。 •耐熱温度が 140℃未満のものは使えません。 
陶器・磁器	•色絵付、ひび模様、金銀模様のあるものは器を傷めたり、火花が出たりするため使えません。 •素焼きの陶器など吸湿性の高いものは、高温になることがあるため使えません。 •内側に色絵付けのある陶器・磁器は、器を傷めるため使えません。 
ラップ類	•耐熱温度が 140℃未満のものは使えません。 •砂糖、バター、油を使った料理など高温になる食品には使えません。 
耐熱性プラスチック容器・シリコン容器	•耐熱温度が 140℃未満、また「レンジ使用可」の表示がないものは使えません。 •熱に弱いフタや、密閉性の高いフタは、外してください。変形、破裂の原因となるため使えません。 •長時間の調理は、変形、発火の原因となります。プラスチックの容器に入れて加熱するときは、本体から目を離さないでください。 •砂糖、バター、油を使った料理など高温になる食品には使えません。 

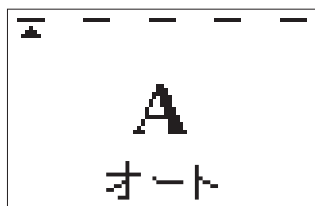
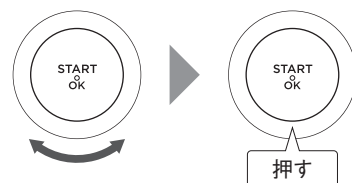
⊘ 使えない容器 ※容器の破損、火災などの原因となります。

容器の種類	注意事項
アルミホイル、 金串	• 火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れる原因となるため使えません。 • 取っ手がプラスチックの金串は発煙、発火、破損の原因となるため使えません。 
金属容器	• 火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れたり、容器が破損する原因となるため使えません。 • 取っ手がプラスチックの金属容器は発煙、発火、破損の原因となるため使えません。 
熱に弱い プラスチック容器	• 耐熱温度が 140℃未満のものや電波で変質するもの（ポリエチレン、スチロール、メラミン、フェノール、ユリア樹脂など）は、変形、発火の原因となるため使えません。 
耐熱性のない ガラス容器 (カットガラス、 強化ガラスを含む)	• 変形、発煙、発火、破損の原因となるため使えません。 
木・竹・紙製品、 漆器など	• 塗りがはげたり、ひび割れ、変色、発煙、発火、火花の原因となるため使えません。 

機能とモード名称

ダイヤルを回してお好みのモードを選び、START / OK ボタンを押すと調理がスタートします。

オートモード、マニュアルモード、ドリンクモード、冷凍ごはんモード、解凍モードがあります。用途に合わせてご使用ください。



オートモード (P.15)

食品を自動であたためるモードです。

※あたため目安の表示がある食品は目安に従い、マニュアルモードで様子を見て調理してください。



マニュアルモード (P.16)

ワット数と時間を指定して、食品、汁物をあたためるモードです。オートモードや、ドリンクモードの追加のあたためにも使用します。



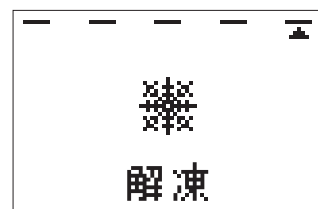
ドリンクモード (P.17)

飲み物をあたためるモードです。



冷凍ごはんモード (P.18)

冷凍したご飯をあたためるモードです。



解凍モード (P.19)

冷凍した食品を、解凍／半解凍するモードです。

運転において

※運転中に扉を開けると運転が一時停止します。扉を閉め START / OK ボタンを押すと調理が再スタートします。

※一定時間無操作の場合、オートオフ機能が働きます。

※運転を中止する場合は CANCEL ボタンを押します。

※運転中に運転時間の増減はできません。

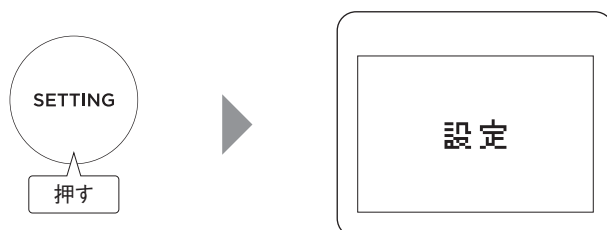
※調理完了後、庫内に食品の取り忘れがあると、1 分ごとにお知らせ音が鳴ります。(5 分間)

※調理完了後、製品内部の冷却のため、最大 10 分間程度ファンが回ることがあります。ファンが回っていても、次の調理は可能です。

各種設定

SETTING ボタンを押すと、各種設定ができます。

ダイヤルを回して変えたい設定項目を選び、START / OK ボタンを押し、決定します。



設定項目	内容
 言語切替	日本語と英語のどちらかに設定できます。 初期設定：日本語
 画面光量	ディスプレイの明るさが 3 段階で設定できます。 初期設定：2
 サウンド	「MUSIC」「BEEP」の 2 種類が設定できます。 初期設定：MUSIC
 音量	音量は OFF を含む 4 段階で設定できます。 ※ 1 初期設定：2
 温度調整	仕上がり温度調整機能の「ON」「OFF」が設定できます。 ※ 2 仕上がり温度調整機能を ON にした場合のみ調理開始前に、ヒクメ／ヒョウジュン／タカメから仕上がり温度をお選びいただけます。 ダイヤルを回し、仕上がり温度を選択後 STRAT / OK ボタンを押すと設定した温度で運転を始めます。 初期設定：OFF

※ 1 音量の設定を「OFF」にしても、調理終了のとき、CANCEL ボタンを押したとき、エラーのときは音が鳴ります。

※ 2 マニュアルモードは非対応です。

オートモード

食品を自動であたためるモードです。

※あたため目安の表示がある食品は目安に従い、【M】マニュアルモード（P.16）で様子を見ながら調理してください。

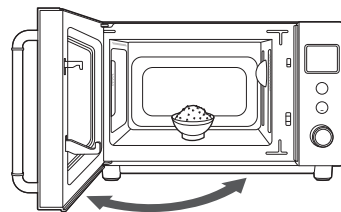
1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。

2 ダイヤルを回してオートモード【A】を選びます。

START / OK ボタンを押すと調理がスタートします。

3 調理完了。

調理が完了すると、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。



生卵、ゆで卵（殻付き・殻なし含め）、目玉焼き、おでんの卵（煮卵）を加熱しない。
食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。破裂を防ぐため、卵は必ず割りほぐしてください。加熱終了後であっても破裂することがあるので、ご注意ください。

少量の食品はオートモードで加熱しない。

過加熱になり、食品が発火する原因となります。マニュアルモード（P.16）をご使用ください。

飲み物はオートモードで加熱しない。

加熱しすぎると取り出した後に、飲み物が突沸（突然沸騰して飛び散る）し、ヤケドの原因となります。

ドリンクモード（P.17）もしくは、マニュアルモード（P.16）で設定を短めにして様子を見ながら加熱してください。

突沸を防ぐため、加熱しすぎた場合は、庫内でしばらく置いて冷ましてください。

[例] 飲み物（水、牛乳、お酒、コーヒーなど）

金属を含む製品は加熱しない。

庫内で火花が発生し、火災、故障の原因となります。

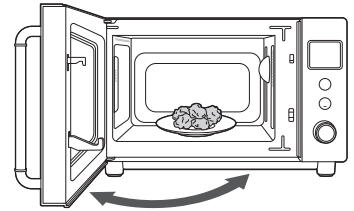
マニュアルモード

ワット数と時間を指定して、食品、汁物をあたためるモードです。

※他モードの追加あたためにも使用します。

※マニュアルモード加熱時間の目安は P.20 をご覧ください。

- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。
- 2 ダイヤルを回して**マニュアルモード【M】**を選びます。
START / OK ボタンを押してモードを決定します。



- 3 ワット数を選びます。
ダイヤルを回し、100W / 500W / 600W / 800W / 900W からワット数を選び、START / OK ボタンを押し、決定します。
※ 800W と 900W での最大加熱時間は約 3 分間です。3 分以上加熱するには、600W 以下に設定してください。
※ 500W と 600W での最大加熱時間は約 30 分です。
※ 100W での最大加熱時間は 60 分です。
- 4 調理時間を指定します。
ダイヤルを回し、調理時間を指定して START / OK ボタンを押すと調理がスタートします。
10 秒～5 分は 10 秒単位、5 分～10 分は 30 秒単位、10 分～60 分は 1 分単位で指定できます。
- 5 調理完了。
調理が完了すると、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。



生卵、ゆで卵（殻付き・殻なし含め）、目玉焼き、おでんの卵（煮卵）を加熱しない。
食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。破裂を防ぐため、卵は必ず割りほぐしてください。加熱終了後であっても破裂することがあるので、ご注意ください。

カップ麺は加熱しない。

カップ麺の容器が溶ける原因となります。

殻や膜に覆われている食品は、加熱する前に必ず切れ目・割れ目を入れる。

食品の破裂により、飛び散りやフラットテーブルの割れなどが生じ、ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。

【例】 ぎんなん、栗、イカ、いも類、トマト、ナス、オクラ、魚（丸ごと）、ウインナーソーセージ、練り物、卵など

あたため目安の表示がある食品は目安に従う。

ドリンクモード

飲み物をあたためるモードです。

1 飲み物をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。

2 ダイヤルを回してドリンクモード【☐】を選びます。

START / OK ボタンを押してモードを決定します。

3 飲み物の種類を選びます。

ダイヤルを回し、ミルク／コーヒー／アツカンから飲み物の種類を選び、START / OK ボタンを押し、決定します。

4 杯数を選びます。

ダイヤルを回し、1 杯／2 杯／3 杯から飲み物の杯数を選び、START / OK ボタンを押すと調理がスタートします。

※「ミルク」の1杯は常温のもの、200ml を想定してあたためます。

※「コーヒー」の1杯は常温のもの、150ml を想定してあたためます。

※「アツカン」は常温のもの、1 合（180ml）を想定してあたためます。

※「アツカン」は杯数（分量）が固定のため選択できません。

5 調理完了。

調理が完了すると、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。



飲み物を加熱した後は、少し時間をおいて取り出す。

突沸（飲み物が突然沸騰して飛び散る）によるヤケドを防ぐためです。

飲み物を加熱しすぎない。

過加熱になり、加熱中や取り出す際に突沸が起こり、ヤケドの原因となります。

また、少ない分量であたためると過加熱となりますのでご注意ください。

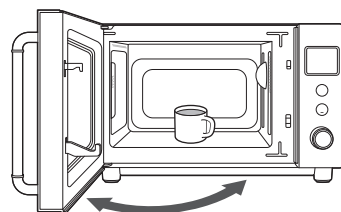
加熱する前にびんや容器のフタ及びネジ式のせんは外す。袋詰めや真空パック入り食品は封を開けて移し替える。

容器やパックの中の圧力が高くなり、破裂による飛び散りや、衝撃によるフラットテーブルの割れなどでヤケド、ケガの原因となります。

電子レンジ用のフタやラップを使用する場合は、隙間を空けてください。

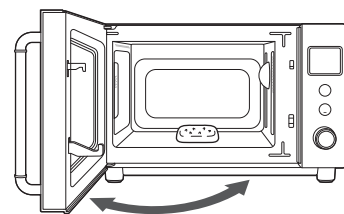
飲み物をあたためるときは、背の低い広口の容器を使用する。

突沸によるヤケドを防ぐためです。



冷凍ゴハンモード

冷凍したご飯をあたためるモードです。



1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。

2 ダイヤルを回して**冷凍ゴハンモード【🍚】**を選びます。

START / OK ボタンを押してモードを決定します。

3 ご飯の杯数を選びます。

ダイヤルを回し、1 杯 / 2 杯からご飯の杯数を選び、START / OK ボタンを押すと調理がスタートします。

※ 1 杯は約 150g、2 杯は約 300g のご飯を想定してあたためます。

4 調理完了。

調理が完了すると、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。

解凍モード

冷凍した食品を、解凍または半解凍するときに使用するモードです。

※解凍は包丁が軽く入る程度に解凍します。すぐに調理するときなどに使用してください。

※半解凍は中心が軽く凍った程度に解凍します。材料の切り分けや刺身などのときに使用してください。

- 1 食品をフラットテーブル中央に置き、扉を閉めます。

※食品をフラットテーブルに直接置かず、耐熱皿の使用をおすすめします。

- 2 ダイヤルを回して解凍モード【**巛**】を選びます。

START / OK ボタンを押してモードを決定します。

- 3 解凍の種類を選びます。

ダイヤルを回し、カイトウ／ハンカイトウからモードを選び、START / OK ボタンを押し、決定します。

※「カイトウ」と「ハンカイトウ」は、温めと休止をくり返す運転（＝間欠運転）により、食材をじっくり解凍します。

- 4 グラム数を指定します。

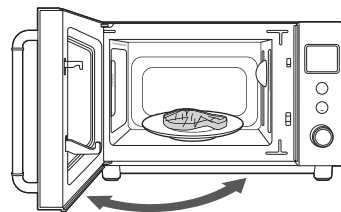
ダイヤルを回し、グラム数を指定して START / OK ボタンを押すと調理がスタートします。

カイトウ …………… 100-400g を 50g 単位で指定できます。

ハンカイトウ …………… 100-500g を 50g 単位で指定できます。

- 5 調理完了。

調理が完了すると、終了音が鳴り、ディスプレイに「ENJOY」と表示されます。



冷凍時に食品の厚みをそろえると解凍しやすくなります。極端に薄い部分がないよう形をそろえて冷凍保存してください。

マニュアルモード加熱時間の目安

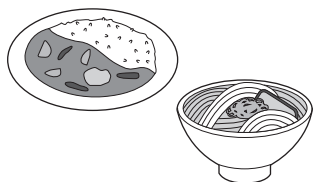
調理時間は食品の素材、量、大きさ、調理前の温度により異なります。

食品に、あたため時間とワット数の目安が表示されている場合は、表示に従ってください。

600W - あたため -					600W - ゆでる -			
常 温 ・ 冷 蔵	メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ	メニュー	分量	加熱時間 600W	ラップ
	ご飯	1杯 (約150g)	約1分30秒	-	じゃがいも	約150g	約4分20秒	○
	チャーハン・ピラフ	1人分 (約250g)	約2分30秒	-	さつまいも	約200g	約5分	○
	みそ汁	1人分 (約150ml)	約1分50秒	-	さといも	約100g	約3分30秒	○
	カレー・シチュー	1人分 (約300g)	約3分30秒	○	にんじん	約100g	約3分30秒	○
	コンソメスープ	1人分 (約200ml)	約2分20秒	-	だいこん	約200g	約5分30秒	○
	ポタージュスープ	1人分 (約200ml)	約2分20秒	○	ほうれん草・春菊	約200g	約2分30秒	○
	焼き魚	1切 (約80g)	約1分20秒	○	キャベツ・白菜	約100g	約2分30秒	○
	ハンバーグ	1個 (約80g)	約1分20秒	-	かぼちゃ	約100g	約4分	○
	コロッケ	1個 (約80g)	約1分20秒	-	ブロッコリー	約100g	約2分30秒	○
	とんかつ	1個 (約100g)	約1分20秒	-	カリフラワー	約200g	約2分30秒	○
	肉まん	1個 (約80g)	約40秒	○	グリーンアスパラガス	約100g	約2分30秒	○
	しゅうまい	12個 (約180g)	約2分10秒	○	100W - 解凍 -			
	焼きそば	1人分 (約200g)	約2分10秒	-				
	野菜炒め	1人分 (約150g)	約2分30秒	-	メニュー	分量	加熱時間 100W	ラップ
	野菜煮物	1人分 (約200g)	約2分10秒	-				
	煮魚	1切 (約100g)	約1分20秒	○	ひき肉	約300g	約5分	○
冷 凍	チャーハン・ピラフ	1人分 (約250g)	約4分40秒	○	薄切り肉	約300g	約4分	○
	カレー・シチュー	1人分 (約300g)	約9分	○	鶏もも肉	約250g	約3分30秒	○
	ハンバーグ	1人分 (約80g)	約2分30秒	○	えび	10尾 (約130g)	約4分	○
	肉まん	1個 (約80g)	約1分20秒	○	いか (ロール)	約130g	約3分	○
	しゅうまい	12個 (約180g)	約4分10秒	○	マグロ (ブロック)	約200g	約3分	○
	焼きそば	1人分 (約200g)	約3分50秒	○	切り身魚	1切 (約60g)	約50秒	○

ご使用時のポイント

■ おかずなど

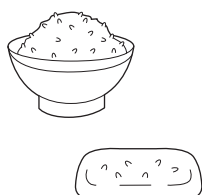


カレーやシチューなどのとろみのある食品は、ラップをきつくかけないでください。ラップをきつくかけると、加熱後ラップをはずすときに飛び散ることがあります。

途中で一度取り出して全体をかき混ぜ、さらに加熱すると均一にあたためることができます。その際、熱くなった器や蒸気でヤケドをしないように注意してください。

調理完了後によくかき混ぜてください。

■ ご飯



<常温・冷蔵>

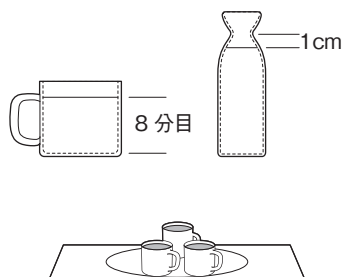
冷蔵保存して硬くなっている場合は、表面に少量の水をかけて加熱してください。

<冷凍>

冷凍ごはんモード (P.18) を使用してください。

複数を加熱するときは、大きさをそろえて中央によせて置き、加熱します。

■ 飲み物



<ミルク・コーヒー>

「ミルク」と「コーヒー」は常温のものを想定してあたためます。

「ミルク」は 200ml、「コーヒー」は 150ml の分量が 8 分目に入る広口のマグカップを使用してください。

<熱燗>

「アツカン」は常温のもの、1 合 (180ml) を想定してあたためます。

とっくりのくびれ部分より 1cm 下まで入れてあたためてください。

- 分量が多いと均等にあたたまりません。加熱後にかき混ぜてください。
- 複数のカップを加熱するときは、中央によせ、分量をそろえてあたためてください。

■ 冷凍した食品の調理

庫内が冷めた状態で調理してください。庫内が熱いとうまく解凍、半解凍ができません。

- 冷凍庫から出したらすぐに解凍、半解凍してください。自然解凍しはじめている場合は、グラム数を少なめに設定し、様子を見ながら解凍してください。

各食品の追加のあたためが必要な場合はマニュアルモード (P.16) を使用してください。

お手入れ

汚れや水分はこまめに拭き取り、いつも清潔にしてご使用ください。

庫内を汚れたまま使用すると、汚れが発火したり、腐食・悪臭などの原因となります。

■ 本体外側、パッキン、庫内、扉

- 固く絞ったふきんなどで水拭きします。

■ フラットテーブル

- 汚れは固く絞ったふきんなどで早めに拭き取ります。
汚れがついたまま調理をすると、焦げて焼きつき、落ちにくくなります。
- フラットテーブルの黒色のゴムは強くこすらないようにしてください。
強くこすりすぎると傷ついたり、割れたりすることがあります。ご注意ください。

■ 通気口、アース端子、電源プラグ

- やわらかい布などでカラ拭きし、定期的にはこりを取り除いてください。

■ 使用できないもの

金属たわし／ナイロンたわし／メラミンスポンジ／
金属棒／高圧洗浄機／スポンジの研磨部分など

アルカリ性洗剤／シンナー／ベンジン／
クレンザー／漂白剤／除菌アルコールなど



研磨部分



お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてから行う。
ヤケド、ケガ、感電、故障の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因となります。

こんなときは

以下の記載内容を確認してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンター（P.26）までお問い合わせください。

運転時のトラブル

こんなとき		●確認する	▶こうする
ご飯、おかずなど	仕上がりが熱すぎる	●あたためる量が少なすぎる、またはあたため時間が長すぎませんか？	▶「マニュアルモード加熱時間の目安」（P.20）を参考にあたためてください。
		●仕上がりの温度の調整（P.14）ができます。	▶仕上がりの温度を低めに設定し、あたためてください。
	食品があたたまらない	●食品がアルミホイルで覆われていませんか？	▶食品がアルミホイルで覆われていると加熱されません。また、火花が出て、フラットテーブルや扉ガラスが割れる原因となるため、アルミホイルは使用しないでください。
	ご飯がバサつく	—	▶ご飯の表面に少量の水をかけ、ラップなどでフタをして、あたためてください。
	汁物が均等にあたたまらない	—	▶加熱後にかき混ぜてください。
	食品にかけたタレが飛び散る	—	▶タレは加熱後にかけてください。
	焼き魚、フライがあたたまらない	●食品が重なっていませんか？	▶食品を均等に並べてあたためてください。
	煮汁が飛び散る	●容器が浅くありませんか？	▶汁気を切り、深めの容器に入れてあたためてください。
	フライや天ぷらがベトつく	—	▶食品をキッチンペーパーを敷いた皿の上に置き、あたためてください。 ※キッチンペーパーのパッケージの指示に従ってください。あたためすぎないようにご注意ください。
	加熱ムラがある	●食品の厚みは均等ですか？	▶食品の厚みをなるべく均等にしてください。
野菜	冷凍ご飯があたたまらない	●「冷凍ごはんモード」（P.18）を使用していますか？	▶「冷凍ごはんモード」を使用し、数量を正しく設定し、あたためてください。
	加熱ムラがある	●食品の厚みは均等ですか？	▶食品の厚みをなるべく均等にしてください。
飲み物	乾燥する	—	▶少量の水をかけ、ラップなどでフタをして、あたためてください。
	熱くなりすぎる	●少量であたためていませんか？	▶「ドリンクモード」（P.17）を使用し、飲み物の種類、杯数を正しく指定し、カップの8分目まで飲み物を入れ、あたためてください。
解凍	加熱ムラがある	—	▶加熱後にかき混ぜてください。
	均等に解凍できない	●食品の厚みや形が不均等ではありませんか？	▶冷凍の際は食品の厚みをなるべく均等にし、同じ種類でまとめてください。

こんなとき		●確認する	▶こうする
故障かな？と思われたら	電源プラグをコンセントに差し込んでも何も表示されない	●故障ではありません。	▶一度扉を開けてください。 本製品は一度扉を開けることで電源が入る仕組みになっています。
	調理後、ファンが回る	●故障ではありません。	▶調理完了後、製品内部の冷却のため、最大10分間程度ファンが回ることがあります。 続けて調理に使用しても問題ありません。 内部部品の冷却のために必要な運転です。 ファンが回っている最中に電源プラグを抜いたりしないでください。
	動作しない	●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●電源プラグが抜けていませんか？ ●5分間以上無操作の状態が続いてませんか？	▶本製品はオートオフ機能を備えています。一度扉を開けてください。
		●扉はきちんと閉まっていますか？	▶異物などが原因で扉が閉まりにくくなっていないか確認してください。
	何度もお知らせ音が鳴る	●食品を取り出し忘れていませんか？	▶あたためが完了後5分間、1分ごとにお知らせ音が鳴ります。
	運転時中に運転時の効果音が止まる	●故障ではありません。 本製品は30秒以上の調理の場合、運転時の効果音がフェードアウトし、調理完了音が鳴るまで無音状態になります。	—
	火花、異常音が出る	●金属容器、アルミホイル、金串などを使用していませんか？	▶金属容器、アルミホイル、金串は使用しないでください。詳しくは「使える容器、使えない容器」(P.11)をご覧ください。
		●庫内が汚れていませんか？	▶庫内の汚れはこまめに掃除し、清潔に保ってください。
	カチッと音がする	●電源が切れる音です。 本製品は5分間以上無操作状態が続くと、オートオフ機能が働きます。	—
	煙や嫌なニオイがする	●庫内が汚れていませんか？	▶庫内の汚れはこまめに掃除し、清潔に保ってください。
	庫内や扉ガラスなどに水滴が付着する	●食品や調理物内の水分が加熱されることにより、庫内や扉ガラスに水蒸気が付着することがあります。	▶庫内が冷めてから、乾いた柔らかい布で拭き取っていただくか、扉を開けて自然乾燥させてください。 庫内が熱くなっている場合には、ヤケドに注意して十分に冷めてからお手入れください。

こんな表示が出たら

表示	●確認する	▶こうする
DEMO	—	▶① CANCEL ボタンを押したまま、ダイヤルを左方向へ 1 回転回してください。 ②ディスプレイに「DEMO OFF」という表示がされたら、正しく動作することを確認してください。
U 13 コナイカフニン	●庫内に食品を入れ、扉を閉めてから 1 分以上経過していませんか？	▶CANCEL ボタンを押して操作を初めからやり直してください。
E01 E02 E03 E04 E05 E06 E 10	●製品が故障している場合があります。	▶電源プラグをコンセントから抜き、バルミューダサポートセンター (P.26) までご連絡ください。

製品ユーザー登録のお願い



ご登録はこちら

BALMUDA ではお客様に最適な製品サポートを受けていただくために、製品ユーザー登録をお願いしております。登録にはシリアルナンバーの入力が必要です。シリアルナンバーは本体右側面のラベルに記載している、二次元コード下の 22 桁の英数字です。

ご相談窓口



BALMUDA
SUPPORT



バルミューダサポートページ
<https://www.balmuda.com/jp/support/>

バルミューダサポートページでは、FAQ やチャットサポートによるトラブル対処方法をご提案します。修理のお申し込みも可能です。

右記をご用意いただくと
円滑に対応できます。

- ・取扱説明書および保証書（本書）
- ・購入証明書（領収書、納品書など）
- ・シリアルナンバー（本体右側面のラベルに記載）

サポートページや取扱説明書をご覧いただいても解決しない場合、お電話にてお問い合わせください。

バルミューダサポートセンター ☎ 0120-686-717

受付時間 10:00 - 17:00（土・日・祝日および弊社休業日を除く）

通話料無料。携帯電話からもご利用になれます。

IP 電話など無料通話サービスをご利用いただけない場合は 0422-34-1705 におかけください。

※通話料はお客様のご負担となります。

バルミューダ株式会社 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-1-21

保証とアフターサービス

最適なサービスを確実にお受けいただくため、製品ユーザー登録をお願いします。修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い、お手入れに関するご相談は、バルミューダサポートセンター（P.26）までお気軽にご連絡ください。

1) 保証期間は、お買い上げ日から 1 年間（マグネトロンのみ 2 年）です。

購入証明書（領収書、納品書など）で保証期間内であることが確認できる場合に限り、無償で修理または交換いたします。購入証明書を大切に保管してください。

2) 修理・交換作業は弊社が承ります。また、修理・交換のために取り外した部品は、弊社が適切に処理、処分いたします。

3) 本製品の補修用性能部品の保有期間は生産終了後 8 年間です。補修用性能部品とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。

4) 本製品は、日本国内向けに交流 100V 専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる日本国外では使用できません。また、アフターサービスも行いません。

This product uses only 100V(volts)AC, which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after sales service abroad.

譲渡について

譲渡される場合、本製品お買い上げ時の付属品および本取扱説明書も付属してください。また、BALMUDA ID のマイページから製品登録の削除をお願いします。

廃棄について

本製品およびその一部を廃棄する際は、お住まいの地域の規則に従ってください。

製品仕様

型式	KRN01JP シリーズ
電源	100V～ 50-60Hz
消費電力	1350W
高周波出力	900W [*] ／800W [*] ／600W／500W／100W 相当
発振周波数	2458MHz
年間消費電力量	59.4kWh／年
年間待機時消費電力量	0.0kWh／年
区分名	A
外形寸法 (ハンドル含む)	幅 (W) 466mm × 奥行 (D) 393mm × 高さ (H) 295mm
外形寸法 (ハンドル含まない)	幅 (W) 466mm × 奥行 (D) 353mm × 高さ (H) 295mm
加熱室の有効寸法	幅 (W) 300mm × 奥行 (D) 310mm × 高さ (H) 195mm
質量	約 9.5kg
総庫内容量	20L
電源コード長さ	約 1.5m
用途	家庭用、屋内用

※高周波出力 800W と 900W は短時間高出力機能（最大 3 分間）です。

・年間消費電力量 (kWh／年) は省エネ法・特定機器「電子レンジ」測定法による数値です。「区分名」も同法に基づいています。

・実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量によって変化します。

保証書

品名 : BALMUDA The Range S
型式 : KRN01JP
保証期間 : お買い上げ日より1年(マグネトロンのみ2年)
対象 : 本体
お買い上げ日 年 月 日
お客様 お名前

販売店
店名・住所・電話番号

ご住所

お電話番号

無償修理をご依頼になる場合は取扱説明書に記載のバルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。

修理等のご相談時にいただいた個人情報のお取り扱いについて

- 1) バルミューダ株式会社は、お客様の個人情報をお客様の対応や修理およびその確認時に利用し、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 2) 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認業務、輸配送を委託する場合。
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合。

バルミューダのプライバシーポリシーについてはこちらをご覧ください。▶ www.balmuda.com/jp/legal/privacy

この保証書は保証期間中に取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合、本書記載内容で弊社が無償修理を行うことをお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理・保証の詳細については、修理規約をご覧ください。▶ www.balmuda.com/jp/legal/repair

- 1) 保証期間内でも以下に該当する場合は、保証の対象外とし、弊社は一切の責任を負いません。
 - (a) 取扱説明書、本体ラベル、その他注意書きに従わない使用状態（海外における使用を含む）に起因する故障または損傷。
 - (b) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (c) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - (d) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障または損傷。
 - (e) 昆虫類や小動物などの侵入が起因する故障または損傷。
 - (f) 車両、船舶への搭載や極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用・保管された場合の故障または損傷。
 - (g) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。
 - (h) 本書のご提示がない場合。
 - (i) 本製品のご購入を証明する購入証明書（領収書、納品書など）が無く、本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (j) 付属品や消耗品などの場合（ただし、損害が材質上または製造上の瑕疵により生じた場合はこの限りではありません）。
 - (k) 経年劣化による外観の色褪せ等、通常使用における外観上の不具合・表面的な損傷・自然消耗による瑕疵の場合（かすり傷、へこみなどを含みます）。
 - (l) 故障原因について虚偽の申告がなされた場合。
- 2) 保証期間内でも商品を弊社窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- 3) 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。
- 4) 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が適切に処理、処分いたします。
- 5) 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
- 6) 譲渡される場合、本製品お買い上げ時の付属品および本取扱説明書も付属してください。また、BALMUDA ID のマイページから製品登録の削除をお願いします。
- 7) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 8) 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

バルミューダ株式会社 〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-1-21 ☎0120-686-717

Effective only in Japan